

令和7年11月
品川区長 定例記者会見



11月補正予算案 総額16億3千万円余

【主な内容】

1. ふるさと納税寄附額の歳入予算額(目標額)上方修正

- ・9月末時点の寄附額が1億6,243万4千円となり、当初の目標額1億2千万円を突破
→ 補正予算にて歳入予算額(目標額)を2億7千万円に上方修正し、体験型返礼品を伴う寄附を拡充

新たに開始する取組

2. 区立中学校標準服(制服)購入費用の無償化スタート

- ・12月から電子クーポン発送スタート

3. 避難者の生活衛生環境(TKBB)の改善「避難所用段ボールベッドの配備」

- ・12月6日の一斉防災訓練で活用
- ・11月以降、区の備蓄倉庫へ約1,000台分を備蓄

4. 被爆ピアノコンサート(12月10日開催)

- ・「被爆ピアノ」が奏でる平和な未来への願い 80年前原爆投下時に被爆したピアノを広島から運びコンサートを開催

1. <補正予算>ふるさと納税寄附額の歳入予算額(目標額)上方修正



令和7年度 約59億6千万円が他自治体へ流出。区は制度の抜本的見直しを国に求めるとともに
財源確保のため、品川区ならではの体験型返礼品を伴う寄附を提供

当初予算の想定を大幅に上回るスピードで寄附収入増加

寄附状況の推移(令和6年度、7年度)

半年間で約10倍まで増加

1,670万円

令和6年度
(実績)

1億6,243万円

令和7年度
(上半期実績)

当初の寄附収入予算額(令和7年度)

1億2,000万円

補正後の歳入予算額(令和7年度)

2億7,000万円

12月補正予算編成により寄附収入予算額 2億7,000万円に上方修正

1. <補正予算>ふるさと納税寄附額の歳入予算額(目標額)上方修正



これまでに強化した体験型返礼品(一例)



喜多能楽堂

独り占め体験・着物で楽しむ体験 等



SKY ART JAPAN

フライトシミュレーター操縦体験等



セガサミールクス

プロダンスチームによるダンスレッスン 等



セガサミーホールディングス

プロ選手と体験するぶよぶよeスポーツ

区立中学校標準服(制服)を所得制限なく無償化

12月から電子クーポン発送スタート

背景

これまで中学校入学時の制服は保護者負担で購入 ▶ 各家庭の経済的負担に

所得制限なく無償化

対象者

- ・区立学校新7年生(中学1年生)※1
- ・区立義務教育学校新5年生※2

※1 令和7年度小学校卒業者を対象

※2 事業開始初年度のため、今年度は新6年生も対象

※ 区内在住の特別支援学校在籍児童は別事業により補助

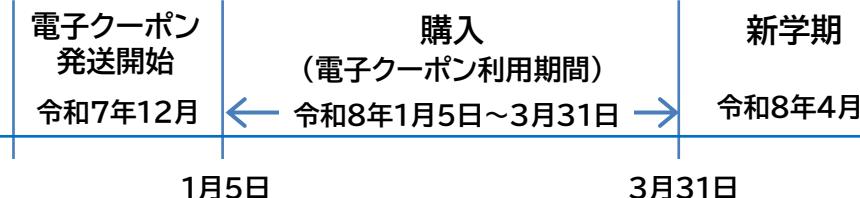
予算額

1億142万5,000円

対象物品

- 上衣(ブレザーやジャケット)
- 下衣(スラックスまたはスカート)の夏服・冬服

スケジュール



3. 避難者の生活衛生環境(TKBB)の改善「避難所用段ボールベッドの配備」



しあわせ
多彩区
Shinagawa City

避難所における間仕切り付き段ボールベッドの導入

床の冷えや硬さから身体を守り、プライバシーを確保し避難者の心身の健康を守る

背景

内閣府は令和6年12月、令和6年能登半島地震の検証結果やスフィア基準等を踏まえTKBBの視点を加えるなど、避難生活支援に関する取組指針やガイドラインを改定

[避難所における生活衛生環境(TKBB)の改善] ▶ 区の取組状況

※スフィア基準：紛争や災害の被害者に対する人道支援活動のために策定された「人道憲章と人道対応に関する国際的な最低基準」の通称

T(トイレ)

携帯トイレ配布、トイレトラック導入、災害時トイレ確保・管理計画策定

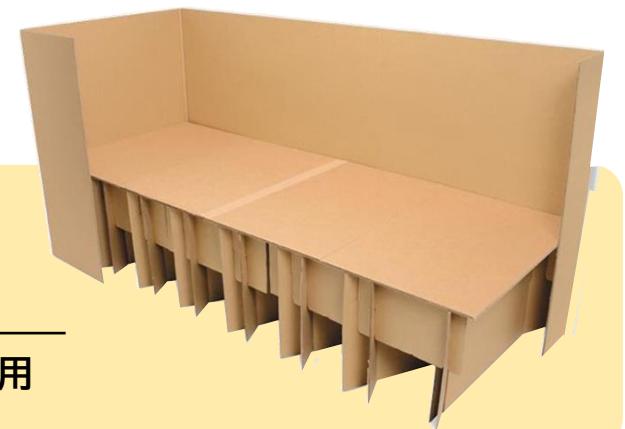
K(食事)

キッチンカー事業者との災害時協定締結(令和7年度締結)

B(生活空間)

段ボールベッドの新規備蓄

11月以降、備蓄倉庫へ約1,000台分を備蓄し、12月6日の一斉防災訓練で活用



B(生活用水)

水循環型シャワーの導入(令和8年3月導入予定)

4. 被爆ピアノコンサート(12月10日開催)



「被爆ピアノ」が奏でる平和な未来への願い

戦後80周年にあたり原爆投下時に被爆したピアノを広島から運びコンサートを開催

背景

戦後80年を迎え被爆者の高齢化が進む中、次世代が戦争や原爆の悲惨さを学び平和の大切さを受け継ぐことが求められている

実施概要

日時 令和7年12月10日(水)
午後5時～7時30分

場所 荏原文化センター 大ホール

定員 400人

申込方法 品川区電子申請サービス・はがき

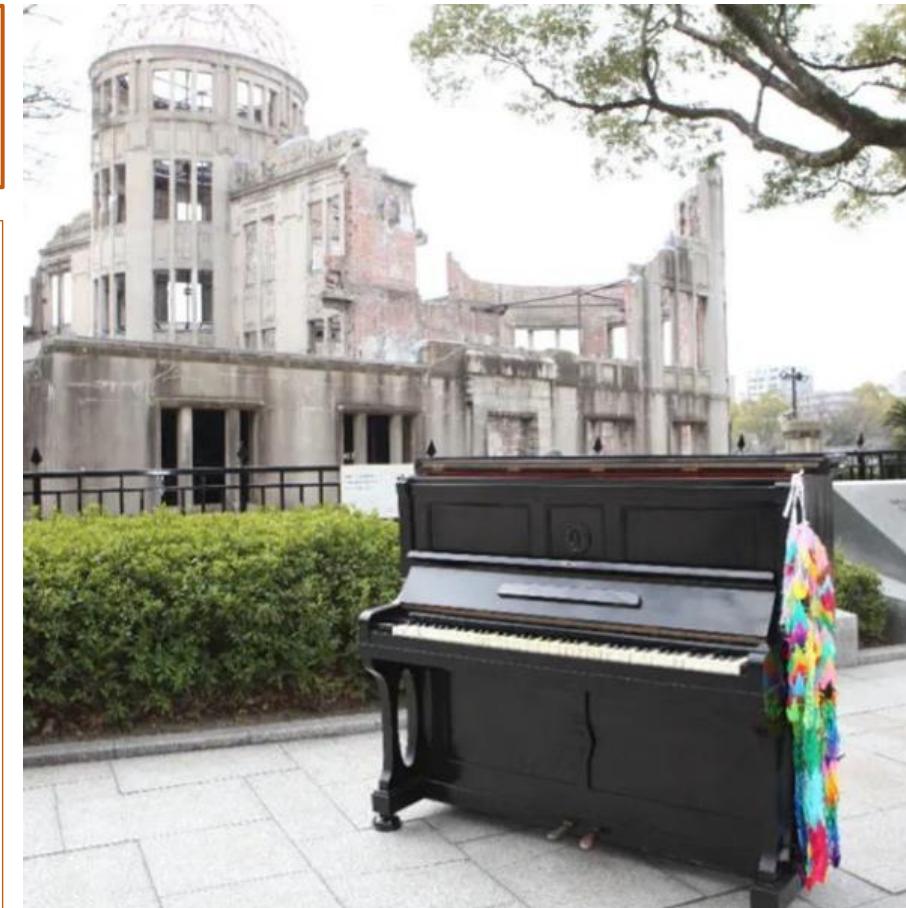
申込締切 11月25日(火)必着

第一部 朗読・講演

絵本『ヒロシマのピアノ』(文研出版)の著者である
指田 和 氏による朗読・講演

第二部 被爆ピアノによるコンサート

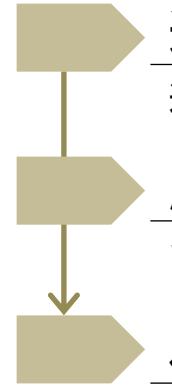
品川区立山中小学校合唱団「クスノキ」合唱
佐藤 ひらり氏による「千羽鶴」などの歌唱と演奏
(東京2020パラリンピック開会式で国歌独唱)



西品川一丁目における道路隆起について



区の対応



道路隆起発見 (10月28日(火) 7時20分頃)

道路と歩道に段差が生じていることを区職員が発見

応急復旧 (同 11時頃)

15cm程度の道路隆起を確認し、応急復旧(段差解消のためのアスファルト舗装)を実施

JR東海社長へ区長が緊急申し入れ (同 17時50分頃)

隆起地点直近の地下では、JR東海が進めるリニア中央新幹線のトンネル工事が行われていることから
JR東海に対し、道路隆起の原因究明含めた緊急の申し入れ



15cm程度の段差を確認

- 1.当該道路隆起の原因究明を早急に行うこと
- 2.原因究明がなされるまで、シールド掘進を行わないこと
- 3.区民からの不安や懸念の声を真摯に受け止め、区民への丁寧な説明と適切な措置を講じること

区民の生命と生活を守る視点を第一に強い姿勢で対応